

株 主 通 信

第 79 期 第 2 四 半 期

2018年11月1日から2019年4月30日まで

株 主 の 皆 様 へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第79期第2四半期連結累計期間(2018年11月1日から2019年4月30日まで)の営業の概況等をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなにとぞ倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



2019年7月

代表取締役社長 榎垣 俊行



証券コード 8077

～小林産業グループ企業理念～

私たちの信条

私たちは、日本のものづくりとそれを取り巻く企業に貢献することで、豊かで安心できる社会をつくります。

私たちは、常に顧客の視点から発想し、速いスピードで行動し、顧客の期待を超えるサービスを提供します。

私たちは、業界のリーダーを目指し、リーダーとしてふさわしい仕事をし、顧客を含む全ての取引先に長期にわたって利益をもたらし、信頼されるパートナーになります。

私たちは、社員とその家族が満足でき、やりがいと誇りを持って働ける職場をつくります。

私たちは、企業として全てのステークホルダーに対して責任を果たすために、継続的に健全な利益を生み出します。

私たちの価値観

- フロンティアスピリット
商社マン・商社ウーマンとして志高く、失敗を恐れずに先頭に立ち、新しい道を切り拓きます。
- 成長
会社は社員が成長できる機会を提供し、社員の成長を通して会社が成長することを目指します。社員は自責の念を持って熱心に成長し続けます。
- 継続的改善
全社員が自由に提言や提案を行い、常に仕事を見直して効率を高めるためにチャレンジし続けます。
- 誠実さ
共に働く仲間を尊敬し、感謝を忘れず、規律を守り、誠実に行動します。



小林産業株式會社

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の向上や雇用環境の改善が見られたものの、足元ではやや弱含みの状況となっております。また、米中貿易摩擦の拡大や世界経済の減速懸念が高まるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが主に関連いたします業界におきましては、公共投資および民間建設投資は底堅く推移しているものの、慢性的な人手不足に加えて資材価格の高騰や高力ボルト不足により工期の遅延などが生じております。

このような状況の下で、当社グループは、全国各拠点で

の物流改善を進め、在庫品種を増加することにより売上高の拡大を図ってまいりました。

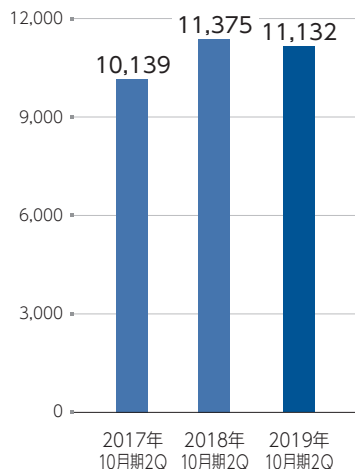
これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、11,132百万円で、前年同四半期比242百万円、2.1%の減少となりました。営業利益は、247百万円で、前年同四半期比27百万円、12.3%の増加となりました。経常利益は、365百万円で、前年同四半期比3百万円、0.8%の減少となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、248百万円で、前年同四半期比2百万円、1.1%の増加となりました。

財務ハイライト(連結)

Financial Highlights

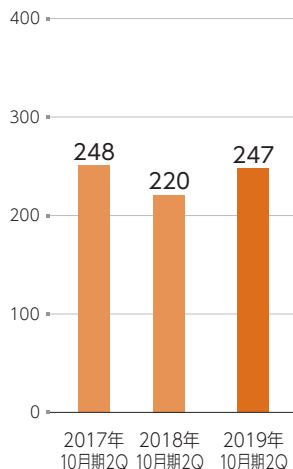
売上高

(単位：百万円)



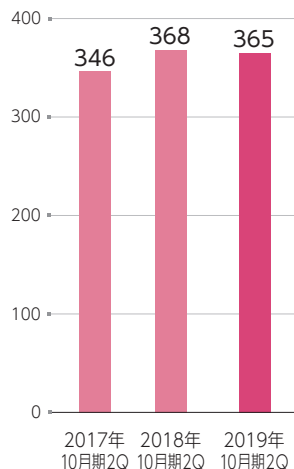
営業利益

(単位：百万円)



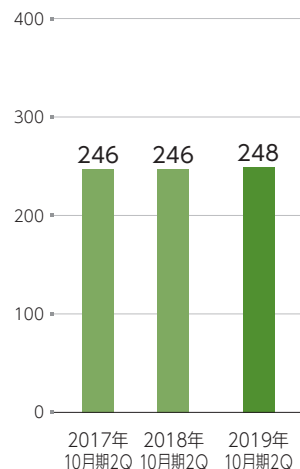
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する 四半期純利益

(単位：百万円)



四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2018年10月期 期末 2018年10月31日現在	2019年10月期 第2四半期末 2019年4月30日現在
資産の部		
流動資産	14,186	14,307
固定資産	9,380	9,610
有形固定資産	2,543	2,567
無形固定資産	70	101
投資その他の資産	6,767	6,940
資産合計	23,567	23,917

負債の部

流動負債	8,782	9,026
固定負債	2,985	3,032
負債合計	11,768	12,058

純資産の部

株主資本	8,252	8,281
資本金	2,712	2,712
資本剰余金	1,728	1,728
利益剰余金	4,468	4,639
自己株式	△656	△799
その他の包括利益累計額	3,543	3,578
新株予約権	2	—
純資産合計	11,799	11,859
負債・純資産合計	23,567	23,917

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2018年10月期 第2四半期 2017年11月1日から 2018年4月30日まで	2019年10月期 第2四半期 2018年11月1日から 2019年4月30日まで
売上高	11,375	11,132
売上原価	9,110	8,932
売上総利益	2,264	2,200
販売費及び一般管理費	2,044	1,952
営業利益	220	247
営業外収益	176	145
営業外費用	28	28
経常利益	368	365
特別利益	—	3
税金等調整前四半期純利益	368	368
法人税、住民税及び事業税	72	94
法人税等調整額	49	25
四半期純利益	246	248
親会社株主に帰属する四半期純利益	246	248

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	2018年10月期 第2四半期 2017年11月1日から 2018年4月30日まで	2019年10月期 第2四半期 2018年11月1日から 2019年4月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 174	616
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 19	△152
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 222	△94
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 415	369
現金及び現金同等物の期首残高	1,805	1,642
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,389	2,011

(注) 連結財務諸表の記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2019年4月30日現在

社名 **小林産業株式会社**
 英文名 KOBAYASHI METALS LIMITED
 創業 1926年(大正15年)8月
 設立 1941年(昭和16年)6月
 資本金 27億12百万円
 従業員数 連結272名(単体208名)
 事業内容 鋌螺、ファスニング製品等の国内販売および
 輸出入のほか、コンクリート製品関連金物の
 国内販売

ホームページ <https://www.kobayashi-metals.co.jp>

役員	代表取締役社長	檜垣俊行
	常務取締役	榎原永二郎
	取締役	濱中重信
	取締役	保田隆明
	取締役	新将命
	常勤監査役	芝田誠
	監査役	濱川文里
	監査役	坂本義次

株主メモ

Information

事業年度 毎年11月1日から翌年10月31日まで
 定時株主総会 毎年1月
 基準日 定時株主総会 毎年10月31日
 期末配当 毎年10月31日
 中間配当 毎年4月30日
 (その他必要あるときは、あらかじめ公告します。)

単元株式数 100株
 公告の方法 電子公告
 ただし、事故その他やむを得ない事由によ
 って電子公告による公告をすることが
 できない場合は、日本経済新聞に掲載
 いたします。
<https://www.kobayashi-metals.co.jp>

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 (特別口座の口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社
 郵便物の送付先 (〒168-0063)
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社
 証券代行部

(電話照会先) 電話0120-782-031(フリーダイヤル)
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会
 社の本店および全国各支店で行ってお
 ります。

【お知らせ】

1 住所変更、単元未満株式の買取等について

株主様の口座のある証券口座にお申し出ください。証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関の三井住友信託銀行にお申し出ください。

2 未払配当金の支払について

株主名簿管理人の三井住友信託銀行にお申し出ください。

3 「配当金計算書」について

「配当金計算書」は租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用になれます。ただし、株式数比例配分方式をご選択の場合は、源泉徴収税額の計算は証券会社等が行いますので、確定申告の添付資料は、お取引の証券会社等にご確認ください。
 また「配当金領収証」にて配当金をお受取りの株主様にも、「配当金計算書」を同封しています。確定申告をされる場合は、その添付資料として大切に保管ください。

